

## ○郷土博物館

### 1 入館状況

年度	開館日数（日）	来館者数（人）
28年度	295	56,426
29年度	297	61,228
30年度	298	52,617

### 2 事業実績

	事業内容	実施期間	説明
(1) 維持管理事業	ア 維持管理事業	通 年	郷土博物館施設の管理業務委託の実施 ①警備委託 ②清掃委託 ③エレベーター等設備関係保守委託他
	イ 設備改修事業	通 年	設備の改修を実施 2・3階冷暖房設備実施設計
(2) 資料収集保管事業	ア 資料の収集	通 年	展示・研究等に必要な資料の収集を行った。 市内小学校から民具11点の移管を受け入れ、資料として登録した。
	イ 資料の整理保管	通 年	収蔵資料の再整理作業を行い、基本カードの再確認、資料のデジタル撮影を進めた。また、他の博物館等の求めに応じて、資料の貸出等を行った。 ①資料貸出 8件 27点 ②写真貸出・掲載 23件 48点 ③資料館内利用 2件 51点
	ウ 新規収蔵資料 燻蒸	2 月	新たに寄贈、寄託等を受けた資料の燻蒸を行った。
	エ 収蔵庫・展示室 等環境調査	10月18日(木) ～11月1日(木)、 1月30日(水) ～2月13日(水)	本館及び収蔵庫について、展示・収蔵環境の現状を多角的に把握し、展示・収蔵資料のよりよい保存環境を整備するために環境調査を実施した。
(3)	ア 館内調査研究	通 年	企画展に伴う資料調査を実施した。
	イ 千葉市関係資料 調査	通 年	千葉市に関係する文書資料を調査した。主に旧妙見寺文書の画像調査及び一部撮影作業を実施した。

	ウ 千葉市民俗資料調査	通 年	幕張地区の調査を行うとともに、これまでの成果をまとめ、『研究紀要』第25号に掲載した。
	エ 千葉氏関係資料調査	通 年	各地に残されている千葉氏に関する資料や情報を収集調査した。また、千葉氏関係史料の史料カードを作成した。 ・国立歴史民俗博物館（伊能家文書）、小見川地区 ・岡山大学附属図書館、津山市立郷土博物館
	オ 『研究紀要』の発行	3 月	『研究紀要』第25号の発行 A4判 84ページ 800部 ・千葉市民俗調査報告6「幕張の民俗」 ・千葉氏関係史料調査会平成30年度調査概報
(4) 展 示 事 業	ア 常設展	通 年	千葉市に関わる歴史資料の展示 1階 歴史年表、千葉市域の城郭遺跡、千葉市に関するミニ展示など。 2階 所蔵資料にみる日本の武器・武器 天文資料コーナー ※特別展期間中は撤収 3階 千葉氏の興亡と妙見信仰 4階 近現代の千葉 5階 展望室（パネル展示など）
	イ 特別展 「千葉常胤と鎌倉幕府の成立—東国武士と武家政権—」 （2階展示室）	10月23日(火)～12月16日(日)	千葉常胤生誕900年を記念して、鎌倉幕府成立における常胤の功績や頼朝及び他の東国武士達の動向について紹介する展示を開催した。 資料点数： 52点 入館者数：7,087人
	ウ 企画展		
	GW 企画展「お米作りの道具たち」 （1階講座室）	4月29日(日)～5月6日(日)	昔の暮らしを身近に感じてもらうため、最も身近な食品である米作りに使う民具を展示した。 資料点数： 11点 入館者数：2,079人
	ミニ企画展「江戸時代の妙見祭礼」 （2階展示室）	5月17日(木)～10月21日(日)	千葉氏サミットの開催にあわせて、江戸時代に千葉の街で行われていた妙見祭礼に関する資料を展示した。 資料点数： 4点 入館者数：18,676人

	パネル展「千葉常胤ゆかりの地」 (5階展示室)	5月18日(金)～ 7月1日(日)	千葉常胤生誕900年を記念して、その生涯を現在も残る全国各地のゆかりの史跡や寺社などを通して紹介した。  パネル： 7枚 入館者数：5,731人
	明治150年記念『千葉街案内』にみる千葉 (1階展示室)	8月26日(日)～10月14日(日)	明治44年に刊行された『千葉街案内』を基に、当時の千葉の街の様子を絵葉書などを中心に紹介した。  資料点数： 65点 入館者数：5,657人
	「千葉寺地区の遺跡展―地中の歴史をさぐる―」(千葉県教育振興財団と共催) (1階展示室)	10月20日(土)～12月26日(水)	千葉寺地区土地区画整理事業に伴って調査された遺跡から出土した考古資料の内、旧石器時代～中・近世の歴史上・学術上価値の高いものを展示した。  資料点数： 131点 入館者数：7,506人
	「弥生狩猟民」展(市埋蔵文化財調査センターと共催) (1階展示室)	11月14日(水)～12月2日(日)	稲作を代表とする農耕が一般的となった弥生時代に、狩猟や漁労を生業とした人々に焦点を当てた展示を実施した。  資料点数： 40点 入館者数：2,641人
(5)	ア 講座・イベント		
教育普及事業	鎧やむかしの着物の着用体験	4月21日(土) 5月19日(土) 6月16日(土) 7月21日(土) 9月15日(土) 10月13日(土) 11月17日(土) 12月15日(土) 1月19日(土) 3月16日(土)	中世の鎧や直垂、袷、小袖、近世の袴(いずれも複製)などを着用することにより歴史に親しみながら学ぶことを目的に実施した。  参加人数：延べ 63人  ・他に国際交流協会などからの依頼に対応し、試着体験を実施 参加者：延べ 72人 ・学校からの依頼で出張の着用体験を実施 緑町中学校2年生(1/29) 参加者：144人

ちよっと昔の遊び体験	毎月第4土曜日 (他に第2土曜日、さくら祭り期間中など、計30回実施)	かざぐるまやぶんぶんゴマづくり、折り紙など昔なつかしい作って遊ぶ体験を実施した。 参加者：延べ999人  ・他に生涯学習センターのまなびフェスタに参加 12月1日(土) 参加者：130人
夏休み小中学生郷土史講座	7月25日(水) ・27日(金)	小学生4年生以上・中学生とその保護者を対象に、縄文時代の講義と石器で肉を切る体験、弓矢の試射体験。武士の歴史についての話と鎧の試着体験、周辺の史跡見学を実施した。 7/25 「縄文時代にタイムスリップ」 講師：加瀬純一郎氏 (元美浜打瀬小学校教諭) 7/27 「武士がいたころの千葉の話と鎧体験」 講師：当館職員 参加人数：延べ17人
火縄銃演武	8月19日(日)	火縄銃の実射(空砲)や鉄砲隊の装束、撃ち方などを間近で学べる火縄銃演武を実施した。 参加人数：150人
鎧づくり体験講座	8月21日(火) ～23日(木)	夏休み中、小学4～6年生を対象に「当世具足」と呼ばれる鎧づくり講座を行った。 参加人数：延べ42人
歴史散歩	12月8日(土)	郷土博物館周辺の史跡や文化財などを訪ねて、見学と解説を実施した。 講師：天野良介氏(千葉市立高浜中学校校長) 参加人数：32人
鎌倉騎馬武者体験	9月22日(土) 10月21日(日) 11月10日(土)	鎌倉時代の武士が用いた大鎧などを着用して乗馬体験を行った。3回それぞれ動物公園、稲毛区民まつり会場、郷土博物館前と場所を変えて開催した。 体験人数：154人

歴史講座	11月28日(水) 12月5日(水) 12月12日(水)	千葉経済大学と共催で、「鎌倉幕府成立と関東の武士」をテーマに開催した。 11/28「上総廣常からみた鎌倉幕府成立と千葉常胤」 講師：伊藤邦彦（東京都立産業技術高等専門学校名誉教授） 12/5「鎌倉幕府の成立と三浦氏」 講師：伊藤一美（三浦一族研究会会長） 12/12「陣僧と時衆」 講師：菅根幸裕（千葉経済大学教授） 参加人数：延べ 455 人
講座「千葉氏をまなぶ」	11月2日(金) 11月16日(金)	生涯学習センターと共催で、「千葉氏に関連した中世の千葉の様子について学習する」をテーマに開催 11/2「千葉常胤と鎌倉幕府の成立」 11/16「特別展・常設展解説」 講師：当館職員 参加人数：延べ 55 人
千葉氏公開市民講座	2月9日(土)          3月	千葉大学と共催で、「千葉氏とアイデンティティ—軍記物語の語るもの、近代の人々のいとなみ—」をテーマに開催。 講演1「千葉氏」をよりどころとした人々の 〈歴史〉—「千葉町」から「千葉市」へ— 講師：久保勇氏 （千葉大学大学院人文科学研究院准教授） 講演2「源平闘争録」が語る 千葉氏のアイデンティティ 講師：源健一郎氏 （四天王寺大学人文社会学部教授） 参加人数：230 人  同講座の講演録を発行 A4判 59 ページ 500 部
イ 学校・団体見学		
学校見学	通 年	市内小学校27校、市内中学校1校、市外中学校2校が社会科見学で来館した。
団体見学	通 年	来館した18団体に対してボランティアによる展示解説を実施した。

<p>ウ 講師派遣</p>	<p>6月27日(水) 6月28日(木) 9月1日(土) 10月16日(火) 11月23日(金) 12月1日(土) 12月6日(木) 1月23日(水) 1月30日(水) 2月13日(水) 3月25日(月)</p>	<p>施設や団体からの依頼に応じて、職員が出張し、館外で郷土史に関する講義を実施した。 佐倉市民カレッジ(佐倉市中央公民館) いなぎ会(稲毛いきいきプラザ) 誉田公民館歴史講座(誉田公民館講座) 千葉氏を語る会(きぼーる 11階大会議室) 「袖ヶ浦学」講演会(袖ヶ浦市郷土博物館) みやこ図書館講座(みやこ図書館) 越智公民館講座(越智公民館) 花見川公民館歴史講座(花見川公民館) 花見川公民館歴史講座(花見川公民館) 千草台公民館講座(千草台公民館) 郷土史研究講座(蘇我コミュニティーセンター)</p>
<p>エ 職場体験の受け入れ</p>	<p>6月20～22日 9月12日 11月13～15日 11月7日～9日</p>	<p>職場体験の機会を提供した。内容は主に学芸業務(資料整理の実務など)を体験した。 葛城中学校2年生 2人 習志野第三中学校2年生 2人 緑町中学校2年生 2人 千葉聖心女子高2年生 1人(インターンシップ)</p>
<p>オ 博物館実習の受け入れ</p>	<p>8月17日～25日</p>	<p>学芸員課程履修中の学生4人の館務実習生を受け入れた。実習内容は、資料の整理、資料の取扱、教育普及事業の補助などを行った。</p>
<p>カ 博物館ボランティアの育成・活用</p>	<p>通 年</p> <p>基礎講座(全6回) 6月27日～7月24日</p>	<p>博物館の業務を支えるボランティアを育成し、博物館活動の充実を図っている。</p> <p>活動内容：3階「千葉氏の興亡と妙見信仰」の展示解説</p> <p>活動日時：土曜日、日曜日、GW中、さくら祭り、 駅からハイキングなどの期間 午前10時30分～12時、 午後1時30分～3時 他に見学団体からの要請に対応</p> <p>登録人数 68人 通算解説回数 3,013回</p> <p>○育成関係(下記の講座を開催し、新規に6人をボランティアに登録)</p> <p>基礎講座：ボランティアに関する基礎的な知識の習得を目的に生涯学習センターで実施。</p>

		<p>専門講座（全4回） 11月1日～12月8日 展示解説実習（全2回）1月31日、2月7日</p>	<p>専門講座：千葉市の歴史に関する専門的な知識の習得を目的に郷土博物館で実施。</p> <p>展示解説実習 展示解説の実際を知るための実習を行った。</p>
(6) 市史編さん事業	ア 市史編さん資料調査	通 年	<p>千葉市域に係る歴史資料の調査を通年で実施した。</p> <p>①土気町 小川家文書（5次分） ②坂月町 湯浅家文書 ③平川町 日暮家文書（3次分） 他</p>
	イ 史料編の編集	通 年	『千葉市史 史料編 近現代』第1巻目に掲載する史料の選定作業、補充調査を行った。
	ウ 千葉市史研究講座		<p>「千葉市史」等をもとに、市域の歴史的事柄を取り上げて史料に基づく歴史を平易に解説した。</p> <p>対 象：市民（定員200人） 会 場：千葉市生涯学習センター2階ホール</p>
	第1回	9月29日(土)	<p>講演1 「弥生人の植物利用」 講師：大谷弘幸氏（千葉県教育庁文化財課）</p> <p>講演2 「松戸方面から眺めた千葉市・千葉氏の戦国時代—永禄の宗教対立と大戦争—」 講師：中山文人氏（松戸市立博物館学芸員）</p>
第2回	10月20日(土)	<p>講演1 「村に来る宗教者たち—園生村近世史料より—」 講師：菅根幸裕氏（千葉経済大学経済学部教授）</p> <p>講演2 「京葉臨海地域の開発」 講師：高林直樹氏（千葉市史編集委員）</p> <p>参加人数：延べ229人</p>	
エ 初級古文書講座	<p>5月12日(土) 6月2日(土) 6月30日(土) 7月7日(土) 8月4日(土) 9月1日(土) (全6回)</p>	<p>古文書の解読を通じて、江戸時代の郷土への理解を深める。</p> <p>テーマ：江戸時代の村の史料を読む 講 師：小代渉（株東京堂出版編集部） 定 員：午前・午後とも各40人 参加人数：延べ 406人</p>	

	オ 中級古文書講座	8月2日(木) 8月16日(木) 8月30日(木) 9月6日(木) 9月20日(木) 9月30日(日) (全6回)	初級古文書講座に比べ、より高度な理解力と、文章把握能力を身につける講座。 テーマ：生実藩の史料を読む 講師：小関悠一郎（千葉大学教育学部准教授） 定員：40人  参加者数：延べ 219人
	カ 『千葉いまむかし』の発行	3月	『千葉いまむかし』32号の発行 B5判74ページ 700部 ・【史料研究ノート】能真坊野と平川村 ・埋立て始まる一日立航空機から川崎製鉄― 他
	キ ニュースレターの発行	9月、3月 (年2回)	ニュースレター「千葉市史編さんだより」の発行 千葉市史編さんの状況を紹介するため9月と3月に発行した。各2,000部
	ク 市史協力員の活動	通 年	古文書整理ボランティア 7人 (22回) 新聞記事データベース入力の活動 5人 (137回)
(7) 協議会	ア 千葉市立博物館協議会	12月13日(木)  3月13日(木)	第1回 ・「郷土博物館のあり方について」(案) ・その他 第2回 ・千葉市立郷土博物館の在り方について (答申) ・平成31年度予算と事業予定について ・その他
(8) その他	ア 千葉県博物館協会 イ 関東博物館協会 ウ 日本博物館協会	5月24日(木)  6月6日(水) 7月4日(水) 11月28日(水) ～30日(金)	総会 (千葉県立中央博物館)  総会 (埼玉県立歴史と民俗の博物館) 全国博物館長会議 (文部科学省) 第66回全国博物館大会 (東京都台東区上野)